

## 継 続 教 育

ステップ	到 達 目 標	院内研修
1 初心者 1年目	1) 組織の理念を理解し、組織の一員としての自覚と責任のある行動ができる。 2) 患者の理解と患者・家族との良好な人間関係の確立ができる。 3) 指導を受けながら看護過程の展開ができる。 4) 基礎看護技術の実践ができる。 5) 救急時、指導を受け行動できる。 6) チームメンバーとしての役割を理解し行動できる。 7) 自己評価、他者評価を踏まえ主体的に自己の学習課題をみつけることができる。 8) 1年間の学びをケースレポートをまとめることができる。	入職者オリエンテーション 新人フォローアップ研修Ⅰ 新人フォローアップ研修Ⅱ 新人フォローアップ研修Ⅲ 新人フォローアップ研修Ⅳ 新人フォローアップ研修Ⅴ ケースレポート
2 新人 2年目	1) 看護過程を理解し、実践できる。 2) 患者・家族の理解ができ、両者の支援を指導を受けながら実践できる。 3) 基本看護技術の応用、実践ができる。 4) 救急時の対応ができる。 5) リーダーシップ・メンバーシップについて理解し、チームの一員として行動できる。 6) 新人育成に携わる事ができる。 7) 管理的側面(安全・情報・業務・薬剤・災害、防災・物品・コスト)を理解できる。	2年目コース Ⅰ～Ⅴ ＊院外研修
3 一人前 3～4年目	1) 患者の状態を系統的、総合的に理解し、看護過程の展開ができる。 2) 的確かつ迅速に熟練した看護技術を提供することができる。 3) 新人育成や、学生指導に携わることができる。 4) リーダーの役割を理解し、行動することができる。 5) 看護研究に取り組む事ができる。 6) 積極的に院外研修に参加し、主体的に学習することができる。 7) 業務改善に対し、問題意識を持つことができる。	プリセプターワークショップ Ⅰ～Ⅴ 救急看護コース リーダーコースⅠ リーダーコースⅡ 臨床指導者 ＊院外研修
4 中堅者 5年目 以降	1) 他の医療チームとの連携をとり、看護の展開ができる。 2) 看護過程の評価・修正ができ、患者に即したケアが実践できる。 3) 分散教育の計画・実践ができる。 4) チームの中心となって、看護研究をまとめる事ができる。 (看護学会での発表) 5) 業務改善に取り組める。 6) 主任の代行ができる。	リーダーコースⅢ リーダーコースⅣ ＊海外研修 ＊院外研修
5 達人 主任	1) 他職種との連携がうまくとれる。 2) スタッフの統率ができる。 3) スタッフの能力を把握し、適切な指導を行い教育の計画・実施に積極的に参画できる。 4) 看護研究を支援・指導できる。 5) 看護部活動方針を認識し、自覚の基に実践できる。 6) 病院経営・運営に参画できる。 7) 科長の代行ができる。	主任研修 ＊院外研修 ＊ファーストレベル 管理者研修
6 達人 科長	1) 科長としての管理・運営ができる。 (評価表を別途に定める)	科長研修 ＊院外研修 ＊セカンドレベル ＊サードレベル

